

KANGO

青
い
森



P.06-07

看護の日・看護週間



P.03-05

令和6年度

青森県看護協会通常総会



contents

- 新会長あいさつ p.02
- 花田ミキ映画 完成記念講演 p.04
- 職能集会 p.05
- 研修報告 p.08-09
- 青森県訪問看護総合支援センターから p.09
- ナースセンターだより p.10-11
- 災害支援ナース派遣調整に関すること p.12
- 新人看護職員離職防止の相談窓口設置 p.12
- 研修会・事業のお知らせ p.13
- 県民フォーラムのお知らせ p.13
- 支部だより p.14-15
- 思春期応援隊募集 p.16
- 推薦委員会からのお知らせ p.16

会長に 就任して

公益社団法人青森県看護協会

会長 川野 恵智子



この度令和6年度青森県看護協会通常総会において、会員の皆様の信任を賜り会長に就任しました川野です。どうぞよろしくお願いいたします。

青森県看護協会の使命である「看護の質向上」「看護師が働き続けられる職場づくり」「看護領域の開発展開」に資する先人の方々の実践を、さらに発展的に展開するよう、役員、会員の皆様ご協力のもと活動して参ります。

ポストコロナにおける社会の構造変化は大きく、医療においても病院の外来延べ患者数や病床利用率の低下が全国的な問題となっています。これは、コロナ禍の3年余りの間に人々の健康管理に対する意識や行動の変化によるといわれ、コロナ前に戻るのには考えにくいとの分析もあります。第8次青森県保健医療計画がスタートしましたが、計画が示す方向性の背景にはこのような変化があり、医療と生活の双方を看る看護職には、入院から人生の最終段階まで、地域包括ケアシステムの要として質の高いケアを効果的・効率的に提供していくことへの期待が一層高まっています。看護専門職としてこのような社会の要請に応えるためには、限られた資源の中で質と効率、集団と個など相反することに対する柔軟な態度と、個々の看護職のより高質な実践が求められると考えます。「自ら学び高める」という、日本看護協会の生涯学習の理念に

基づいた更なる看護教育の充実への取り組みが必要と考えます。

また、人々の医療・介護の複合的なニーズに応えるためには、必要なケアの統合が重要となります。組織や職能の境なく、地域の特性を活かした有機的な連携協働やICTの活用推進がさらに重要になると考えます。

2024年度医療・介護・障害福祉サービス等報酬の同時改定は、今後の人口動態を見据えたサービス提供体制や人材確保の観点から、処遇改善を重視した改定となりました。このような機会をうまくマネジメントし看護職の働く環境を整えるための看護管理者と本会との連携も不可欠となります。これらを進展させることを通して、青森県の医療の質向上、県民の健康増進に貢献するとともに、看護職の人員確保定着につなげる事業展開をします。

一人一人の看護職が看護という職業にやりがいと希望、明るい未来を感じながら更なる専門性を発揮して活躍できるために、会員の皆様とともに考え取り組んで参ります。

今後とも、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



令和6年度 青森県看護協会

通常総会

開催報告



令和6年6月22日にリンクモア平安閣市民ホールで、令和6年度青森県看護協会通常総会が開催されました。

榎谷京子会長からの挨拶では、超高齢化社会や少子化、地域包括ケアシステムなどの社会情勢に触れ、いかなる状況においても看護の本質である、専門職として患者の想いに寄り添うことをふれずに実践していくことが述べられました。また、令和5年度は認定看護管理者養成として認定看護管理者教育課程、地域の看護職確保として青森ともナース、青森県訪問看護総合支援センターの体制整備及び周知活動など、充実した活動内容を報告することを話されました。そして令和6年度の事業計画案では、10年振りの青森県看護協会会費改定、令和5年度の決算の承認、令和6年度の役員選任などについて審議することと、総会終了後は花田ミキさんの映画完成記念講演があるため、楽しみに拝聴したいと話されていました。最後に今回の総会を持って自身が退任となることと、感謝の言葉で挨拶を終えていました。

榎谷会長
退任あいさつ



来賓の
宮下知事



新任役員
の皆さん



来賓の祝辞では、宮下宗一郎青森県知事から日頃の看護協会の活動に対する感謝の言葉があり、中路重之青森県医師会副会長からは医師会の健康づくりの活動内容や、健康づくりに関する看護協会と医師会との連携の必要性についてのお話がありました。

続いて令和6年度青森県看護協会会長表彰、日本看護協会会長表彰者のご紹介、青森県看護功労者知事表彰が行われ、表彰状や記念品の授与が行われました。

通常総会では、会員8,249人、当日出席者272人、委任者6,509人、計6,781人の総会成立宣言の後、全議案が可決となりました。次に新任・退任役員の紹介があり、退任役員を代表して榎谷会長、新任役員を代表して川野恵智子様よりそれぞれ挨拶があり、通常総会は閉会となりました。

記：広報出版委員 佐野 央

花田ミキ



映画完成記念講演



五十嵐匠
監督

令和6年度青森県看護協会通常総会が終了後、五十嵐匠監督による花田ミキ映画完成記念講演が行われました。

五十嵐監督は冒頭、自身と花田ミキさんとのエピソードについて、自身が2歳の時に列車内ではしかによって高熱を出し、母親が助けを求めた際に列車に居合わせた花田ミキさんの適切な対応により、命を助けられた経験があることを語りました。そして花田ミキさんについて調べるようになり、青森県弘前市生まれで日赤県支部の看護婦となり、従軍看護婦として招集されたこと、終戦後は青森県で看護教育の基礎を築くため看護学院を立ち上げ、保健行政の立場から無保健婦町村の解消などに努めたこと、八戸市で集団感染が起こったポリオとの戦いなどの功績を知りました。終戦後は公衆衛生や教育に尽力した方でありながら、晩年孤独であったことも知り、その孤独が映画になるのではないかと思います、コロナ禍の保健師の活動も相まって花田ミキさんの映画化を考えたとのことでした。

映画製作にあたり、脚本を書く前に全国の保健師10名程を集め、保健師とはどういう仕事でどういう苦労があるのかをディスカッションしてもらい、実際の保健師の声を映画に反映させたことや、映画の撮影場所と出演者、苦労したことについて触れました。撮影は青森県では佐井村にこだわり、青森県出身の役者を集めて行いました。青森県下北郡佐井村出身の医師、三上剛太郎氏のエピソードを紹介し、花田ミキさんに通ずるものを感じ

撮影を佐井村にしたこと、一番苦労したのは方言指導で、青森県出身ではない役者には監督自身が津軽弁を指導したことも話していました。

最後に花田ミキさんの映画を作る際の苦労話について語られ、協賛を依頼するため映画会社やテレビ局をまわったこと。全国の看護協会や日赤、学校など、いろんなところをまわったこと。

最終的にクラウドファンディングを行い、そこからサポーターが次第に増えたことを話していました。そして皆さんに映画を見てもらい、口コミで映画を広げてもらいたいと話し、講演を終えました。

記：広報出版委員 佐野 央



受賞



おめでとうございます



青森県看護協会会長表彰受賞者
と日本看護協会会長表彰者



大鰐
恭子
さん
より

令和6年度

日本看護協会会長表彰受賞

看護協会との関りは約50年になり、初めてお引き受けしたのが保健婦問題小委員会の委員でした。

退職後は役員として9年間携わる機会をいただきました。それまで出会うことのなかった沢山の方々とふれ合い、看護について語り、課題解決のために仲間と知恵を絞り出しました。こうしていただいた時間は愛しく私の宝物です。この度の受賞、皆様に心から感謝しています。

代表
箱石
陽子
さん
より

令和6年度

青森県看護協会会長表彰

この度は、大変名誉ある賞をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

この賞をいただけたのは、これまでたくさんの先輩や上司・良き同僚に恵まれたこと、そして、日々患者様のところに寄り添ったあたたかな看護を実践してくださっている看護職員の皆様のおかげです。この場を借りて心から感謝申し上げます。

今後も皆様のお力添えをいただき、これまで以上に看護やマネジメント、人材育成に尽力してまいります。

令和6年度

職能集会

看護師I・II

記：看護師I職能委員 福沢 麻紀

東京医療保健大学 医療保健学部医療情報学科 瀬戸僚馬教授より、「DXの進展により看護はどう変わるか～看護職の貢献による人間中心の社会に向けて～」と題して講演をしていただきました。会場では活発に質疑応答が行われ、注目度の高さがうかがえました。

人口の変化と医療システムの変動により、看護もデジタルトランスフォーメーションが必要な時代となっています。医療現場において情報共有や看護業務の自動化が進み、効率的に業務を行うことで、医療サービスが改善され患者満足度の向上も期待できます。医療DXを通じて患者に寄り添う時間を生み出し、看護職の強みを一層活かせるように、私たちも学び、柔軟に対応していかなければならないと感じました。



瀬戸僚馬講師

助産師

記：助産師職能委員 西田 恭子

助産師職能集会では、青森県看護協会前会長である榎谷京子氏より「青森県の助産師に期待すること」についてご講演いただき、組織人としてあるべき姿を学びました。

また、榎谷前会長の大切にしている言葉を教えていただき、助産師としての今を振り返り、今後の決意を抱ききかけをくださいました。

続いて下斗米久美子助産師職能委員長から全国助産師職能委員会で報告された、国の動向や助産師の多様な働き方などについての最新情報を提供していただきました。

最後にいくつかのグループに分かれて「お困りごとを教えてください」というテーマで座談会を行いました。様々な立場の助産師から現場の生の声を聞くことができた貴重な機会となりました。

今年の職能集会は50名お集まりいただき、盛況のうちに終了することができましたことを、この場を借りて感謝申し上げます。



榎谷前会長

座談会の様子



保健師

記：保健師職能委員 徳田 沙泰佳

保健師職能集会では、今年初めて青森県市町村活動協議会と共催し、併せて50名が参加しました。

日本看護協会前副会長の井伊久美子氏を講師として招き、リモートで「地域に愛着を持つ保健師活動」をテーマに研修会を行いました。

研修会では、保健師活動は、トップダウン（保健事業を推進する行政力）とボトムアップ（地域保健活動展開力）の2つが交錯することで、保健師の力＝保健師の組織力が構築される、保健師が地域のキーパーソンとなって様々な人とつながっていく必要性、多職種・他団体とのつながりを保健師から作ることでより地域課題の解決につながっていくことの話がありました。最後に井伊先生より、保健師が次世代に誇りをもって選ばれる仕事となるように、保健師活動をしようとエールをいただきました。

交流会は、「おらほの保健師活動」をテーマに行いました。「地域に出て実践的な活動がしたい」「でも仕事が多岐に渡るため地域に出られない」という声が聞かれました。



日本看護協会
前副会長 井伊久美子氏



交流会の様子

知事との対話集会

～青森県総看護師長会研修会にて～

令和6年5月31日（金）に開催された青森県総看護師長会研修会に参加させていただき、看護協会の事業等についてPRを行いました。また、研修会では知事との意見交換会が県民対話集会「#あおはな～青森・未来・対話～」として行われ、看護協会からもオブザーバーとして要望をお伝えいたしました。

宮下青森県知事(左から2人目)を
囲んで協会役員と記念撮影



看護の日・看護週間



5.12
看護の日

令和6年度 看護週間

5/12 sun ~ 18 sat

看護の 出張教室

5月21日(火)
弘前市あおい杜保育園

看護の日イベント「看護の出張教室」が県内の幼稚園や保育園など36ヶ所を訪問しました。

5月21日(火)弘前市のあおい杜保育園では、年少から年長までの25名の園児が参加しました。まずは、「だれでもみんなかんごしさん」の絵本動画を見て看護師の仕事について学びました。静かにそして真剣に動画を見てくれていました。

その後、手洗いチェックや注射器に触れてみたり、白衣を着て赤ちゃん人形を抱っこしたり、聴診器を使ってみたりと看護師の体験をしました。園児たちは、お互いの白衣姿に「いいね。かわいい♡」と誉めあったり、保育園の先生にポーズをきめて、写真を撮ってもらっていました。

最後はかんごちゃんと記念撮影し、素敵な笑顔をたくさん見せてくれました。

記：広報出版委員
(弘前記念病院) 太田 花世



絵本動画の鑑賞



「看護の出張教室」実施要領

目的 看護の心、助け合いの心を広く普及する。若年層を対象に看護の魅力を発信し、看護への興味や可能性を広げる機会とし、将来の職業選択の一助とする。

開催時間 60分程度

開催場所 開催を希望する保育園

開催内容 【かんごの絵本動画鑑賞】 絵本「だれでもみんなかんごしさん」

【看護体験】・白衣の試着 ・赤ちゃん人形の抱っこ ・手洗いチェック ・注射器に触れる

さあ、看護の未来を、見つけにいこう。



白衣の試着



注射器に触れる



赤ちゃん人形の抱っこ



手洗いチェック



令和6年度「看護の出張教室」開催一覧

※五十音順

- あおい杜保育園
- かしわあつぶるこども園
- 白菊かねざき保育園 (会場)
- 第五白菊保育園
- 浪岡すみれ保育園
- 岬台保育園
- 青森幼稚園
- からたけこども園
- 新宮団地こども園
- 玉川保育園
- 野辺地保育園
- みのりの風こども園あとむ
- あけぼのこども園
- きづくり保育園
- すずらん保育園
- 中央文化保育園
- つくしの森
- 吹上保育園
- みのりの風こども園かなぎ
- おおわに文化幼稚園
- こぼと幼稚園
- 第二青森幼稚園
- 佃保育園
- 福地こども園
- 幼保連携型認定こども園さんない
- 乙供文化保育園
- サンフラワー保育園
- 第二白菊保育園
- 船代保育園
- よしのこども園
- 風間浦保育所
- しみず保育園
- 第四白菊保育園
- つるた乳幼児園
- 船沢こども園
- わかば保育園

report 研修報告



アドバンス・ケア・プランニング

ACP

進んで
いますか？

「院内におけるACPの進め方」研修会を令和6年5月16日に開催し、病院でACPを進めていくための方策について、青森県立中央病院 がん看護専門看護師 山下慈先生、青森慈恵会病院 緩和ケア認定看護師 田澤泰子先生からご講義いただきました。

ACPについては、各種ガイドラインや指針がだされ当協会でも研修の中に取り入れてきました。しかし、実際なかなか進まないという現場の声も多く、今年度の診療、介護、障害福祉の報酬基準トリプル改訂で、ACPの実践できる体制整備が入院基本料の通則に加えられたこともあり、体制づくりのポイントを含んだ講義と、ACPを実践している先輩の介護現場での取り組み



Group work

受講生76名が20グループに
わかれて演習をおこないました。

についてカード※を使った演習を交えながら、より臨床の場面で共有できるような内容となりました。

受講者からはACPの理解を深め、これからの進め方についても詳しく聞くことができ、院内で共有していきたいという声が多く聞かれ、とても有意義な研修でした。

今後もACP実践の体制づくりを進めるための企画を練っていきますよ。

※どせばいい？カード
(特別養護老人ホーム三思園様協力)

教育研修課長 岸田



Special Thanks!

講師の山下先生と田澤先生・
演習支援者の皆さまです。

☆
*
。

今年度の認定看護管理者 教育課程はファーストレベルと セカンドレベルを開講します

ファーストレベルは5月22日に開講し、82名の受講者が研修に参加しており、広報誌が届くころには、無事に閉講式を終えていると思います。

セカンドレベルは7月22日からの開講で、38名の受講者が決定しています。暑い中での長期研修になりますが、33日間全力でサポートしていきます。



Hello!

今年度、認定看護管理者教育課程
ファーストレベル、セカンドレベルを担当する
専任教員の今井と高林です。受講者の皆さんが楽しく、
でもしっかり看護管理について学ぶことができるよう
サポートしますので、よろしくお願いします。

5月27日

医療安全担当者研修会 開催

毎年実施している医療安全担当者研修ですが、今年度は『組織で取り組む医療安全～安全文化と心理的安全性～』と題し、読売クリニック 看護師長 三上久美子氏よりご講義いただきました。

これまで2年間、心理的安全性について、近畿大学の辰巳先生からご講義していただき、学ぶことができました。3年目となる今年度は、**看護**の視点からの心理的安全性について学ぶことができました。良質なコミュニケーションが医療安全につながる重要な要素であり、安全は与えられるものではなく、自らで勝ち取るものという言葉が印象に残っています。参加者は、しきりに「うんうん」と反応したり、問いかけに「しーん」となったり…。とても充実した研修でした。



医療安全委員会よりお知らせ

委員会では、県内の医療機関だけでなく、高齢者介護施設等の医療安全を推進する取り組みとして、今年度は特別養護老人ホームを訪問させていただきます。それぞれの施設での取り組みをまとめて報告させていただくとともに、介護施設職員の多職種交流会を開催予定です。

10月18日(金)県民福祉プラザで行いますので、是非ご参加ください。

青森県訪問看護 総合支援センター

訪問看護管理者 研修開催報告

STEP 1 /

「訪問看護ステーションの 経営状況と経営戦略」

令和6年4月20日(土)10時～16時、青森県観光物産館アスパムにて開催しました。講師は、渡邊尚之氏(公認会計士・税理士・看護師)です。参加者は、訪問看護管理初任者から経験豊かな方まで20名。研修では経営判断指標として財務諸表の見方、財務状況把握のため計算演習に挑戦しました。参加者からは「訪問看護ステーションは黒字でなければサービス提供も人材確保もできない。雇用する側と雇用される側との共通理解のために、経営の学びは必要だと感じた。」という感想が聞かれました。経営に関する演習をとおして共に学びあう機会になりました。



STEP 2 /

「訪問看護の質の評価」

令和6年6月8日(土)14時～16時、オンラインで開催しました。講師は、岩本大希氏(WyL株式会社代表取締役、在宅看護専門看護師)です。看護の質の評価への取り組みについてお話いただきました。参加者は22名。参加者からは「利用者が訪問看護を卒業することも看護の重要な評価」「ありがとうと言われる仕事なので客観的な評価をしたい」「利用者アンケートで評価が低い内容に対して職員研修を行うのが大事だと感じた」などのお声をいただきました。訪問看護の質の評価の重要性を考える機会になりました。



ナースセンター だより

No.126



ナースセンターの役割

青森県ナースセンターは、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、青森県知事の指定を受けて青森県看護協会が運営しています。次の5つの事業をとおして、看護職の確保、定着、復職支援に取り組んでいます。

無料職業紹介事業

復職支援事業

訪問看護推進事業

働き続けられる環境づくり

看護の心普及・啓発事業

無料職業紹介事業では、厚生労働大臣の認可にて**看護師等無料職業紹介所**を開設しています。対象は、看護職の資格を持っているすべての方と、求人施設・事業所の方です。離職中・再就業したい看護職の方、看護職を探す求人施設の方は、是非ご利用ください。

詳細はナースセンターホームページで!



相談員の紹介

求人・求職者ともにWin・Winのマッチングを目指し、看護職資格をもつ人生経験豊かな相談員が、ライフスタイルに合った働き方やご希望に合う就職先と一緒に探し、求人施設の見学・面談の調整などをお手伝いします。お気軽にご相談ください。

相談時間 平日 9:00~12:00 / 13:00~16:00

相談方法 来所(予約可)または電話・メールにて



左から
豊木相談員、須藤ナースセンター長、
白坂相談員、田沢相談員リーダー

ハローワーク

「看護のお仕事

移動相談」



をご利用ください!

青森県内6カ所のハローワークで移動相談を実施しています。今年度、相談員が新たにハローワーク青森へも出向き移動相談を開始しました。

- 看護職での就業を希望する方、復職を迷っている方や進路相談など、どなたでもご利用できます。
- 求人施設の相談にも対応しています。
- 看護師として経験豊富な相談員がサポートします。

お気軽にご相談ください!!

ハローワーク八戸	7/10	8/14	9/11	10/9	11/13	12/11	1/8	2/12	3/12	〈第2水曜日〉13時30分~16時迄
弘前就労支援センター	7/8	8/19	9/9	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/17	〈第3月曜日〉13時~16時迄
ハローワークむつ	7/10	8/21	—	10/9	11/13	12/11	1/8	2/12	3/12	〈第2水曜日〉13時~16時迄
ハローワーク五所川原	7/24	8/28	9/25	10/23	11/27	12/25	1/22	2/26	3/26	〈第4水曜日〉9時~11時30分迄
ハローワーク三沢	7/8	8/19	9/9	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/17	〈第3月曜日〉13時~16時迄
ハローワーク青森	7/29	8/19	9/9	10/21	11/18	12/16	1/20	2/17	3/17	〈第3月曜日〉9時~11時30分迄

NEW

再就業のための支援研修 //

静脈注射・

採血・筋肉注射

の実技研修のお知らせ

今年度より定期的にナースセンターが入る県民福祉プラザで研修を開催しております！

開催日 令和6年8月6日(火)、10月1日(火)、12月3日(火)、令和7年2月4日(火)

定員 10名程度

費用 無料

申込方法 研修前日までの事前予約(メールまたは電話)

*この他の研修(13ページ参照)も、青森・八戸会場等で開催します！

6月4日の様子



看護職に“選ばれる病院・施設”の取り組みを特集

ナースセンターでは、施設との連携を図り、就業者の離職防止や就業促進を図るため、施設訪問をしています。就業状況や人材確保に関して抱えている悩みや課題等についてお話を伺い、その内容を雑誌に掲載いたしました。お忙しい中対応していただいた看護管理者や人事担当の皆様ありがとうございました。

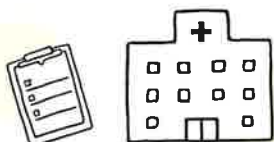
ご協力いただいた病院

- 弘前記念病院
- 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター
- 青森慈恵会病院

掲載募集中

施設訪問

今年度も就業施設や求人登録いただいた施設、新規にご登録いただく施設も訪問いたします。



施設PR

ナースセンターホームページに「施設PR」コーナーがあります。自施設のPRをして、看護職確保につなげてみませんか。

- A4 1枚
(1000~1500字程度)
- 写真(3分程度の動画でも可)

日本看護協会機関誌
「看護」でも掲載! //



災害支援ナース 派遣調整に関する お知らせ



令和6（2024）年4月1日より、改正医療法に基づき、災害時の応援派遣に加え、新興感染症発生時の応援派遣にも「災害支援ナース」が対応することになっております。これまで、県内外への派遣調整は看護協会が行っていましたが、4月1日からは、「DMAT・DPAT」と同様に青森県が調整を行うことになりました。

派遣・調整等についてのお問い合わせは、直接青森県医療業務課をお願いいたします。



新人看護職員のプリセプター・ 教育担当者の皆さん

新人看護職員の離職防止を目的に、今年度は新人看護職員を支える指導者の方を中心とした研修の開催と、公認心理師による心の相談窓口の開設、ホームページへメンタルヘルスに関するコラムを掲載します。

実地指導者・教育担当者研修

対象 県内の病院に勤務する、新人看護職員教育に係る役割を担い全プログラムを受講できる方

申込期間 manaableで令和6年8月1日～20日

プログラム

【1日目・2日目】 9月13日(金)・14日(土)

▶ 新人看護職員研修ガイドラインの概要

【3日目】 10月5日(土)

▶ メンタルサポート支援について

【4日目】 10月25日(金)

▶ 組織として人を育てるアンガーマネジメントの基本と新人教育への活用

【5日目】 R7年2月1日(土)

▶ 新人研修改善計画の立案・情報交換会

*詳細は、ナースセンターのホームページでご確認ください。

注目! 就業3年未満の新人看護職員の皆さん



ひとりで悩まず、相談しませんか?

周りに比べ自分は仕事ができない。

インシデントが続き辛い...落ち込む...

看護師が向いていない。辞めたい...

先輩との人間関係で悩んでしまう。



専門の相談員(公認心理師)が対応し、個人情報厳守いたします。

24時間メールで相談を受付します

▶ 専用E-mail: soudan_nursing@aomoriscpp.jp

▶ 必要に応じオンライン相談、あるいは対面相談いたします

対象 就業して3年未満の新人看護職員

実施期間 令和6年6月1日～令和7年2月28日

メンタルヘルスに関する情報としてナースセンターホームページにコラムを掲載しています。是非ご覧ください。

研修等開催のお知らせ

研修一覧検索&
研修申込サイト
manaable



研修申し込みサイト
"manaable" から
お手続きください



8月

- 6/火** 復職支援研修③ 採血・血管確保・筋肉注射の実技
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 ナースセンター 形式 参集
- 8/木** 訪問看護ステーション開設支援セミナー
 訪問看護ステーションの新規開設・運営について学ぶ
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 訪問看護総合支援センター 形式 オンライン
- 8/木** 事例で学ぶ看護倫理
 講義 (全2回の初回) * パソコン持参
 受講料 ¥6,600 受講料(非会員) ¥15,400 担当課 教育研修課 形式 参集
- 16/金** 復職支援研修② 摂食・嚥下障害の看護と経管栄養【青森】
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 ナースセンター 形式 参集
- 22/木** 新人研修②
 患者と自分を守る医療安全・感染管理
 受講料 ¥3,300 受講料(非会員) ¥3,300 担当課 教育研修課 形式 参集
- 26/月** 高齢者のフィジカルアセスメント
 高齢者のフィジカルアセスメントを学び実践に活かす
 受講料 ¥3,300 受講料(非会員) ¥7,700 担当課 教育研修課 形式 オンライン
- 26/月** 復職支援研修① 最新のインスリン注射と血糖測定【八戸】
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 ナースセンター 形式 参集
- 29/木** 医療的ケア児支援看護師技術研修【青森】
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 事業課 形式 参集
- 31/土** 助産師活用推進事業：超音波検査技術研修
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 事業課 形式 参集
- 31/土** 教育懇談会
 研修実施状況・次年度研修・意見交換等
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 教育研修課 形式 オンライン

7月

- 24/水** 復職支援研修② 摂食・嚥下障害の看護と経管栄養【八戸】
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 ナースセンター 形式 参集
- 27/土** 院内助産フォーラム
 基調講演・シンポジウム
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 事業課 形式 参集

9月

- 7/土** 看護小規模多機能型居宅介護に関する学習会 Part2
 「看多機開設への取組みを知ろう！」
 青森県内4施設の看多機の管理者等から開設までの流れや現状の課題について情報提供していただきます
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 総務課 形式 参集
- 9/月** 「県共催」
 保健師の資質向上と情報交換のための交流会
 保健師活動の中での技術を振り返り、専門職として実践能力向上を図るための研修
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 総務課 形式 参集
- 10/火** セカンドキャリアセミナー
 話題提供・施設PR・就職相談会
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 ナースセンター 形式 参集
- 12/木** 新人助産師情報交換会
 講義・交流会
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 事業課 形式 参集
- 14/土** 中堅看護師のためのストレスマネジメント
 生き生きと働くためのストレスマネジメントを学ぶ
 受講料 ¥3,300 受講料(非会員) ¥7,700 担当課 教育研修課 形式 参集
- 20/金** ICTを活用した未来型看護
 ICT導入による具体的な取組と効果、活用について考える
 受講料 ¥3,300 受講料(非会員) ¥7,700 担当課 教育研修課 形式 オンライン
- 21/土** 准看護師のための質向上研修
 看護記録を学ぶ
 受講料 ¥3,300 受講料(非会員) ¥3,300 担当課 教育研修課 形式 オンライン
- 25/水** 医療的ケア児支援看護師技術研修【八戸】
 講義・演習
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 事業課 形式 参集
- 24-26/水-金** 青森県看護職員認知症対応力向上研修
 講義・演習(3日間)
 受講料 無料 受講料(非会員) 無料 担当課 教育研修課 形式 集合

県民フォーラム 次世代に伝えよう看護の心

- 特別講演** 13:00~14:00 看護の力を感じたとき ~私の闘病経験を通して~
 <定員320名> フリーアナウンサー 中井 美穂 氏
- アトラクション** 14:10~14:25 青森ワッツアゲンスチーム ブルーリングスJr.チーム
- トークイベント** 14:35~15:20 みんなで話そう!! 青森の看護
 青森県知事 宮下 宗一郎 氏 他
- お問合せ** 県民フォーラム事務局 TEL: 090-7497-9365 FAX: 017-721-3213

開催日時 **8/24** 土
12:00~15:30
開催場所 県民福祉プラザ
青森市中央3-20-30

<入場無料>

特別講演は参加申込
が必要です。

QRコードより専用フォームへ申し込み、お申込み下さい▲



災害発生！まずやるべきこと

東青支部

記：第一副支部長 工藤 佳奈

令和6年5月18日（土）東青支部集会和第1回研修会が開催されました。

研修会は、昨年10月に青森で開催された東北ブロックDMAT参集訓練の様子を、青森市民病院 東青支部第二副支部長の工藤末生氏が話題提供しました。グループワークでは仮病院を設定し、①トリアージエリア②本部立ち上げ③病棟スタッフ④エリア分けの初期対応について話し合い、どのグループも活発な意見交換がされ、有意義な時間となりました。新役員を迎え、今後も看護協会の重点事業に基づいた研修会を計画していきたいと思ひます。



グループワークの風景

大人の発達障害ってなに？

中弘南黒支部

記：幹事 竹ヶ原 祐太

令和6年6月1日（土）弘前大学医学部コミュニケーションセンターで、弘前大学医学部附属病院に勤務する坂本由唯先生を講師に、「大人の発達障害ってなに？」をテーマに支部学習会が開催されました。

近年、発達障害への関心が高いこともあり、学習会には定員を上回る計104人と多くの方が参加されました。学習会では、発達障害の種類やそれぞれの特性を知り、事例を通して具体的な対応について学ぶ機会となりました。

障害特性を持っている方も共生し、より良い看護を提供していける現場の実現へ向けて、支部のみならず協会全体での情報共有が必要であると感じました。



令和6年度支部学習会の様子

講師の認知症看護認定看護師 左から石井氏、大江氏、渡辺氏



支部の新任役員と運営本部役職員



春の特別講演会

三八支部

記：記録係 ニツ森 千佳子

令和6年5月25日（土）三八支部集会和春の特別講演会を開催しました。「認知症の人とその家族の支援」をテーマに3人の講師の方からご講演いただきました。一番困っているのは患者さん本人であり、一人の人として思いを寄せて、行動の意味を考えること、その人らしさが少しでも長く保たれるために、できることを探し続けることの大切さなど心に刺さるフレーズがたくさんありました。最大のコミュニケーション術である笑顔のキャッチボールをすることで、医療者も患者さんも笑顔になれるケアを目指していきたいものです。

第1回研修会

📍 西北五支部 記：記録係 一戸 ゆかり

5月18日(土)つがる市生涯学習交流センター松の館にて「地域につなぐ多職種連携について」をテーマに西北五支部研修会が開催されました。

研修会では多職種連携ということで、深浦町地域包括支援センターの保健師、訪問看護ステーションいしずえ五所川原精神科認定看護師、あかね居宅介護支援センター主任介護支援専門員、地域密着型介護老人福祉施設ことぶき苑生活相談員介護支援専門員の4名に話題提供をいただきました。地域包括ケアにおける看護提供体制の推進のために多職種がそれぞれの役割を知り西北五地域の看護の質と地域ケアの質の向上を図り連携を強化する講義内



研修の様子

容でした。講義終了後の質疑応答のなかで、直接病院へ行き相談することが大切であり、「顔の見える関係づくり」が「施設と病院との信頼関係を深める」と話されていたことに共感を持ちました。

♪ 看護の魅力、再発見 ♪ 第二弾

📍 下北支部 記：幹事 高橋善弘

令和6年6月1日(土)、公済会にて第1回研修会及び令和6年度下北支部集会在開催されました。研修会では、青森県立保健大学健康科学部看護学科教授、村上真須美先生を講師に迎え、昨年大・大・大好評だった「看護の魅力、再発見」と題し、今年も高校生と看護職との本音トークを行いました。看護師を目指したきっかけは？どんな時にやりがいを感じますか？心霊現象にあったことはありますか？純粋で真っすぐな高校生からの質問に経験を踏まえて語る看護職の姿が印象的でした。今回の研修をきっかけに、将来のむつ・下北を担う看護師の誕生を期待しています。



質問を想定し、考える看護職

支部集会和看護研修会

📍 上十三支部 記：庶務係 長根 綾子

令和6年5月25日(土)、支部集会終了後に看護研修会を開催しました。講師に、三沢市立三沢病院医療局長小児科医江渡修司氏をお招きし、「上十三管内における医療的ケア児の現状と課題」について、医療的ケアの実際から地域連携・多職種連携の必要性や、事例を基にそれぞれが抱える課題など貴重なご講演を頂きました。医療的ケア児へ携わる方や保育施設へ案内し、非会員14名を含む63名と多くの方々に参加して頂きました。秋の看護ケア検討会では、医療的ケア児の支援の実践報告を予定しておりますのでご期待下さい。

青森県看護協会 上十三支部 集会・研修会

江渡先生の講演風景



思 春期 応援隊募集中!



出前授業をしていただける
看護職の方、隊員登録
お待ちしております。

県内の中学校・高等学校へ出向き『看護の出前授業』をしてみませんか?

命の大切さ・思春期の心と体・看護職の仕事など、学校が希望するテーマに応じて講義や簡単な看護技術体験を行いながら、**看護職の立場から**将来を担う子供たちに命の教育・性の教育を行い地域保健に貢献しております。

問い合わせ先

青森県看護協会 事業課まで
TEL 017-723-7523

推 薦委員会からのお知らせ

令和7年度改選役員の推薦候補者を募集します。
令和6年9月30日(月)までに、推薦委員長まで届け出てください。

改選役員名と人数

定款細則第6条に基づいて令和7年度の役員を次のとおり改選します。

役員

- ① 第一副会長 定数 1 人
- ② 第二副会長 定数 1 人
- ③ 理事(保健師職能) 定数 1 人
- ④ 理事(看護師職能Ⅱ) 定数 1 人
- ⑤ 理事(准看護師) 定数 1 人
- ⑥ 地区理事(三八・西北五・上十三) 定数 3 人
- ⑦ 監事 定数 1 人
- ⑧ 監事
(保健師・助産師・看護師・准看護師以外) 定数 1 人

届出先

〒030-0822 青森市中央三丁目20-30
県民福祉プラザ3階
公益社団法人青森県看護協会
推薦委員会 委員長 宛(親展)

推薦基準

- (1) 青森県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
 - (2) 本会の実情をよく知り、定められた会議に出席し、積極的に任務を遂行できる人
- ※ 推薦していただいた方々については推薦委員会で協議の上、候補者として推薦させていただきます。

推薦方法

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に記入の上、推薦委員長に届け出てください。
※ 届出用紙は総務課へお問い合わせください。

問合せ

青森県看護協会 総務課
電話 : 017-723-2857

東洋羽毛
睡眠セミナー無料サービスのご案内
よく眠った人には、かなわない。

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします (お役に立てる主な研修)

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- 高齢者の睡眠ケア

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただきます。*オンラインセミナーの開催も承ります。

*他、施設内研修などで相談承ります(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

東洋羽毛北部販売株式会社 青森営業所
TEL 0120-389553

仕事をしながらマイペースで学べます!

「看護師の特定行為研修」共通科目開講中!!

「大卒」と「看護学の学位」を取得しませんか?

BS放送やインターネット等、オンラインで学ぶ!

放送大学は正規の通信制大学です。入学は、4月と10月の年2回。看護師・准看護師のみなさんのキャリアアップを応援します。

まずは、資料をご請求ください。 [放送大学]

青森学習センター 八戸サテライトスペース
TEL 0172-38-0500 TEL 0178-70-1663

ニプロ 医療機器データ通信サポートシステム
HN LINE
Hospital Network Line

連携情報端末 データ連携 電子カルテ

血糖管理 | バイタル管理 | 輸液管理 | 連携見守り

血糖 | SpO₂呼吸数 | 体温 | 血圧脈拍 | 輸液ポンプ | シリンジポンプ | 心拍心電波形

この広告に關してのお問い合わせ先 資料請求先 **ニプロ株式会社** 大阪府摂津市千里丘新町3番2号
2023年5月作成

令和6年度会員数 令和6年6月25日現在

8,064名 (昨年7月比 - 329人)

199名 (昨年7月比 - 10人)

311名 (昨年7月比 - 9名)

7,294名 (昨年7月比 - 269名)

260名 (昨年7月比 - 41名)